



平成30年度「広島市シニア大学」自治会長の紹介

平成30年6月14日(木)の総会において、女性で初の自治会長に就任した永戸美知子さんに聞きました。

ながと みちこ
永戸 美知子さん
(広島市シニア大学3年生)

Q1 シニア大学入学のきっかけは？

私が入学したのは、ある女性と出会ったことがひとつのきっかけとなっています。素敵な方なので、お話を聞いていると広島市シニア大学院に通っておられました。私も子育て、仕事、介護を経験し、今後について悩んでいる時期でもあったため興味が湧き入学しました。

Q2 大学生活は？

シニア大学には、学歴・経歴に関係なく、様々な経験をしてきた人たちが集まっており、ボランティア活動をしている方もたくさんいます。ここでなければ出会えない人たちと関わることで、刺激をもらい、見聞が広がり自身の成長にも繋がっています。講座で学ぶことはもちろんですが、こうした仲間との出会いがシニア大学の大きな魅力のひとつであると思います。

また、仲間たちと一緒に「健康マージャン」の同好会を立ち上げたり、いろいろな活動をしています。昨年の大学祭では、地域との繋がりを大切にしていきたいと思い、企画から交渉まで行い、福祉作業所のお菓子を販売しました。作業所の方にもとても喜んでもらえ、この大学祭をきっかけに作業所のお菓子のファンが増え、とても嬉しかったです。



シニア大学祭 作業所のお菓子等販売の様子

Q3 シニア大学以外で、地域活動等をしていますか？

シニア大学に入る前から続けているファミリーサポーターとしての活動や、地域のケアハウスでの健康マージャンのお手伝いなどに携わっています。ファミリーサポーターとして関わっている子どもと合わない期間が長いと、孫と同じように気になります。ケアハウスでの健康マージャンは、ボランティアというより仲間のひとりとして私も楽しんで参加しています。

こうしたボランティア活動を通して、みなさんからたくさん大切なものをもらっていると感じています。

Q4 シニア大学の今年度の抱負は？

先輩たちの築いてこられたシニア大学の歴史を大切に、未来へ向かい、開かれた、明るい大学にしたいと思っています。そのためにもコミュニケーションを大切に、皆さんの意見を取り入れた環境づくりや、地域に根差した大学を目指し、町内会や他の団体と連携するなど様々なことに取り組んでいきたいです。

初めての女性の会長にプレッシャーも感じているようですが、これまでの地域での豊富な活動経験を活かし、女性ならではの細やかな感覚と、内に秘めたパワーを発揮される永戸会長さんの活躍に期待しています。(取材:K)

広島市シニア大学とは・・・

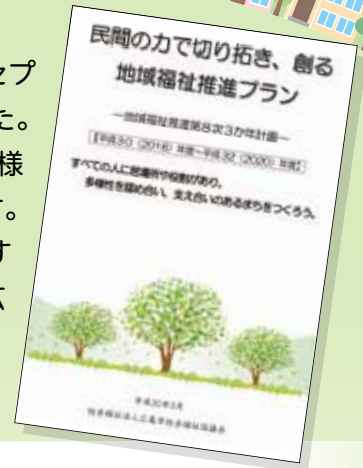
健康寿命の延伸と社会参加の推進を目指し、新しい知識や教養を身につけ広く仲間づくりや生きがいづくりを図るとともに、地域社会においてリーダー的役割を果たし、もって高齢者福祉の向上に資することを目的に開催。
※平成30年度の募集は終了しています。

「民間の力で切り拓き、創る 地域福祉推進プラン (広島市社協地域福祉推進第8次3か年計画)」を 策定しました。

「広島地域福祉を民間の立場でどう推進していくか。」というコンセプトのもと、社協の枠を超え、様々な活動主体の参画を得て策定しました。多くの市民から意見を聴取し、「すべての人に居場所や役割があり、多様性を認め合い、支え合いのあるまちをつくろう。」を基本理念としています。

本計画では、市民が目指す住民主体のまちの目標とその目標を実現するための方策の提案を盛り込み、より多くの団体、市民の方々と共に広島市の地域福祉を推進していくことを呼びかけています。

※プランの内容につきましては、当会ホームページよりご覧いただけます。



基本目標

- 1 住民・市民自らが考え、話し合い、実践できるまち
- 2 住民・市民、民間団体、専門機関・専門職、行政等がつながり、解決できるまち

この記事に関する問い合わせ先

地域福祉推進課 地域福祉係 TEL 082-264-6403 FAX 082-264-6413

フラワーフェスティバルで ボランティアの皆さんに活動していただきました!!

平成30年5月3日(木)～5月5日(土)の3日間、2018ひろしまフラワーフェスティバルが開催されました。今年も、127名のボランティアの方々に活動していただき、一緒にイベントを盛り上げていただきました。ありがとうございました。



ふれあいの広場
カフェコーナー



パレード



ふれあいの広場
スーパーボールすくい



ふれあいの広場
綿菓子



車いす介助
ステーション

この記事に関する問い合わせ先▶ ボランティア情報センター TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416

マツダ E&T様からリユースパソコンを寄贈していただきました!

平成30年1月16日(火)、株式会社マツダ E&T様から企業の社会貢献活動の一環として、リユースパソコンを地区(学区)社会福祉協議会やボランティアグループへ寄贈していただきました。

株式会社マツダ E&T様は、平成23年度から、毎年、広島市ボランティア情報センターを通じて、ボランティアグループ等へリユースパソコンを寄贈していただいています。その他にも、平和記念式典での車いす介助ボランティアやフラワーフェスティバルでのボランティア等、広島市ボランティア情報センターが募集しているボランティア活動に社員の皆さまがご参加いただく等、様々な形で社会貢献活動に取り組まれています。



覚書取り交わしの様子



リユースパソコンの受渡会での一面

パソコンの寄贈を受けた皆さまからは、「個人のパソコンを使用しなくてすむため、会員が使いやすくなる。」等、多数の喜びの声をいただいています。株式会社マツダ E&T様、本当にありがとうございました!



共同募金へのご協力ありがとうございました。

平成29年度の広島市共同募金委員会の共同募金運動には、多くの皆さまのご支援を賜りましたこと心より感謝申し上げます。昨年度募金額は82,786,681円となり、お預かりした募金は、主に広島市内を中心に、地区(学区)社会福祉協議会、区社会福祉協議会、広島市域の福祉団体(内、広島市共同募金委員会へ助成申請があったもの)へ助成いたしました。

昨年は昭和22年の運動開始から70周年を迎え、戦後復興の支え合いから始まった本運動が、今なお「じぶんの町を良くするしくみ。」として続けられているのも、皆さまの温かいご支援の賜物です。ここに、昨年度の募金額の報告をいたしますとともに、本年度も「赤い羽根共同募金」への皆さまの温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。



問い合わせ先

広島市共同募金委員会

TEL 264-6400 FAX 264-6437
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階
広島市総合福祉センター内

まごころ銀行へのご協力ありがとうございます。

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。(平成30年2月1日～平成30年3月31日)

●一般寄附

映画「君の笑顔に会いたくて」広島上映実行委員会 様
平成29年度の総額(平成29年4月1日～平成30年3月31日)
寄附金 8,117,758円
物品評価額 747,000円

皆さまからお寄せいただいた浄財は、高齢者・児童・障害者の福祉など明るく地域社会を築くために活用させていただきます。

◆この記事に関する問い合わせ先◆

【総務課】TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員へのご協力ありがとうございました。

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。これからも、地域福祉を推進する本会をご理解いただき、様々な地域活動に積極的に参加していただくとともに、今年度も引き続き、賛助会員としてご支援をお願いいたします。

賛助会員へのご協力ありがとうございます。

次の方々からお申し込みいただきました。【平成30年2月1日～3月31日(敬称略・順不同)】

法人

キョーリツ コーポレーション株式会社、株式会社久保田本店、その他7件

個人

坂本 寿美代

平成29年度の賛助会員に加入していただいた方々 【平成29年4月1日～平成30年3月31日】

個人:	1,803名	2,801口	2,801,000円
法人:	111法人	147口	1,470,000円
法人(施設):	17法人	28口	280,000円(生活困窮者再建サポート事業)
合計			4,551,000円

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(貴社・団体・個人)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める地区(学区)社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

【賛助会費】法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 総務課 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ			
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間:平日の9:00~17:00(土・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK17-16970 2018.1.9作成)

平成30年4月1日から

組織体制が変わりました

事務局体制の強化及び効果的・効率的運営を図るため、組織改正を行いました。

改正内容

- 福祉課のくらしサポート係と福祉サービス利用援助センターを統合し、包括的な相談支援体制づくりを行うため、生活支援課を新設。
- 地域に密着した福祉の一層の推進を図るため、福祉課を地域福祉推進課に名称変更。

新旧組織図

旧		新	
総務課	庶務係	総務課	庶務係
	経理係		経理係
福祉課	地域福祉係	地域福祉推進課	地域福祉係
	事業係		事業係
福祉サービス利用援助センター	くらしサポート係	生活支援課	福祉サービス利用援助センター
	ボランティア情報センター		ボランティア情報センター

これまで以上に、住民・市民、民間団体や行政と協働し、広島市における地域福祉の中核的組織として、地域福祉推進第8次3か年計画の着実な実施を図っていきます。

..... この記事に関する問い合わせ先

総務課 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

平成30年度予算の概要

単位:千円

収 入	会費収入	7,180
	寄附金収入	4,750
	市補助金収入	780,764
	助成金収入(共募除く)	1,000
	共同募金助成金収入	43,125
	受託金収入	327,859
	事業収入	6,378
	受取利息配当金収入	2,786
支 出	その他の収入等	25,751
	前期末支払資金残高(繰越金)	71,964
	計	1,271,557
	法人運営等	275,124
	まごころ銀行	33,001
	福祉大会・広報	15,872
	福祉のまちづくり支援	59,696
	区社協育成	337,959
	広島市シニア応援センター事業	20,971
	生活再建サポート事業	1,965
	ボランティア活動支援	44,009
災害被災者援助事業	4,678	
日常生活自立支援事業	78,704	
成年後見事業	9,996	
受託事業	274,532	
会館等管理事業	51,463	
基金運営	30,921	
貸付事務	23,130	
ちびっこ広場整備事業	6,694	
シニア大学	2,842	
計	1,271,557	

※貸付事業の貸付金・償還金及び職員派遣事業の収支を除く。